

#### 4 土地・気象

### 6. 気象の状況

三面海に囲まれた本県は、南九州、四国南部、紀伊半島、及び伊豆半島と並んで温暖な地方である。しかし両総台地は内陸性気候で寒暖差はやや大きく、反対に太平洋及び内湾沿岸は海洋性の気候で比較的暖かい。

雨量は地域により差はあるが、房総丘陵の南側が多く、北西部は少ない。特に内湾沿岸は本県でも最も雨量の少ない地域である。

平成4年の気象概況は次のとおりである。

冬は6年連続の暖冬、春は本州南岸に停滞していた前線や寒気の影響で曇や雨の日が多く、夏は初め低温でその後残暑と気温の変動が大きく、秋は10月に秋雨前線が活発となり、降水量が多かった。

また、千葉県では、1年を通じ台風による影響はなかった。

